

# 災害減免措置を受ける方の記載例

給与と所得について年末調整を受けた方が、災害減免措置を受ける場合

## 【第一表】

この申告書は、国税庁HP確定申告等作成コーナーで作成できます

手順1  
9ページ  
参照

手順2  
10ページ  
参照

手順3  
13ページ  
参照

マイナンバー  
(個人番号)を  
記入する必要  
があります。

明治・「1」  
大正・「2」  
昭和・「3」  
平成・「4」

手順4  
22ページ  
参照

25ページ  
参照

手順5  
26ページ  
参照

該当する事項  
がある方のみ  
記入します。

手順5  
26ページ  
参照

還付される税金  
がある方のみ  
記入します。

〇〇 税務署長  
31年 2月 18日 平成 30 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A FA0114

住所 (又は居所) XXX-XXXX 〇〇市△△町××××	個人番号 XXXXXXXXXXXXXX
フリガナ コクセ イ タロウ	氏名 国税 太郎
性別 男	生年 3 4 9 1 1 1 6
世帯主の氏名 国税 太郎	世帯主との続柄 本人
電話 番号 XX-XXXX-XXXX	マイナンバー 番号 XX-XXXX-XXXX

収入金額等	与 7 1 4 0 0 0 0	雑 公的年金等 ①		雑 その他 ②		配 当 ③		一 時 ④		給与 ⑤	5 2 2 6 0 0 0	雑 ⑥		配 当 ⑦		一 時 ⑧		合 計 ⑨	5 2 2 6 0 0 0	
所得金額	社会保険料控除 ⑩		小規模企業共済等掛金控除 ⑪		生命保険料控除 ⑫		地震保険料控除 ⑬		寡婦、寡夫控除 ⑭	0 0 0 0	勤労学生、障害者控除 ⑮	0 0 0 0	配偶者(特別)控除 ⑯	0 0 0 0	扶養控除 ⑰	0 0 0 0	基礎控除 ⑱	0 0 0 0	⑩から⑱までの計 ⑲	2 5 8 9 1 9 6
所得から差し引かれる金額	雑損控除 ⑳		医療費控除 ㉑		寄附金控除 ㉒		合 計 ㉓	2 5 8 9 1 9 6												

課税される所得金額 ㉔	2 6 3 6 0 0 0	上の㉔に対する税額 ㉕	1 6 6 1 0 0	配当控除 ㉖		特定増減等 ㉗	0 0	政党等寄附金等特別控除 ㉘		所得引当額 ㉙	1 6 6 1 0 0	災害減免額 ㉚	8 3 0 5 0	復興特別所得税額 ㉛	1 7 4 4	所得税及び復興特別所得税の額 ㉜	8 4 7 9 4	外国税額控除 ㉝		所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額 ㉞	1 6 9 5 0 0	所得税及び復興特別所得税の還付される金額 ㉟	0 0	申告納税額 ㊱	8 4 7 0 6	延納届出額 ㊲	0 0 0
-------------	---------------	-------------	-------------	--------	--	---------	-----	---------------	--	---------	-------------	---------	-----------	------------	---------	------------------	-----------	----------	--	-----------------------	-------------	------------------------	-----	---------	-----------	---------	-------

税 理 士 署名押印 電話番号

区分 区 町 丁目 番 号 番 号

郵便局 郵便番号

銀行・金融機関 郵便番号

本店・支店 郵便番号

受取られたる税金の口座番号

還付される税金の口座番号

整理番号

申告書提出日

年 月 日

確定申告

事務 住民 検算 一連番号

○ 記載手順については、この記載例で示している「平成30年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを参照してください。

- ◎ 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから、黒いインクのボールペンで、強く記入します。
- ◎ 2枚目は複写式の控えになっていますが、取り外して使用しても差し支えありません。申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。

- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中に丁寧に記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例① 縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

記入例② 1234567890

記入例③ 80000  
70000

【第二表】

(損害に関する事項)

損害の原因 火災  
 損害年月日 平成 30 年 7 月 17 日  
 損害を受けた資産 家財  
 損害金額 2,600,000 円  
 保険金などで補填される金額 1,220,000 円  
 (差引損失額) 1,380,000 円

◆ 差引損失額が住宅や家財の価額の 2 分の 1 以上であるものとします。

【災害減免額】

所得金額の合計額 500 万円以下：全額免除  
 500 万円超 750 万円以下：1/2 の減免  
 750 万円超 1,000 万円以下：1/4 の減免

⇒記載例の場合、合計所得 (⑨欄) 5,226,000 円なので  
 災害減免額は、166,100 円 × 1/2 = 83,050 円

手順1  
9ページ  
参照

手順2  
10ページ  
参照

25ページ  
参照

手順6  
27ページ  
参照

平成 30 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

住所 ○○市△△町×××××  
 フリガナ コクベイ タロウ  
 氏名 国税 太郎

○所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与	〇〇産業株式会社 〇〇区〇〇×××××	7,140,000	169,500

雑所得 (公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項

所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等

○住民税に関する事項

氏名 国税 太郎 生年月日 平 21・8・5  
 個人番号 XXXXXXXXXXXXXXX

FA0068

○所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険の種類	支払保険料	⑦ 掛金の種類	支払掛金
⑥ 社会保険料控除		⑦ 小規模企業共済等掛金控除	
合計		合計	

⑧ 新保険料の計	旧保険料の計	⑨ 雑所得の計	旧雑所得の計
新保険料の計	旧保険料の計	雑所得の計	旧雑所得の計
介護医療保険料の計			
⑩ 地保料の計	旧長期損害保険料の計		

氏名

配偶者の氏名 明・大 昭・平 生年月日 明・大 昭・平 配偶者控除

扶養控除対象扶養親族の氏名 続柄 生年月日 控除額

扶養控除 個人番号 明・大 昭・平 万円

扶養控除 個人番号 明・大 昭・平 万円

扶養控除 個人番号 明・大 昭・平 万円

扶養控除 個人番号 明・大 昭・平 万円

⑭ 扶養控除額の合計 万円

⑰ 損害の原因 損害年月日 損害を受けた資産の種類など

損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額

⑱ 支払医療費等 万円 保険金などで補填される金額

⑲ 寄附金の所在地・名称 寄附金

○特例適用条文等

控除対象配偶者、同一生計配偶者や扶養親族などのマイナンバー (個人番号) も記入する必要があります。  
 なお、還付申告の方で、申告する所得が年末調整を受けた給与所得のみの場合で、配偶者 (特別) 控除や扶養控除に異動がないときは、第二表の⑫~⑭欄のマイナンバー (個人番号) の記入を省略できます。

※ 記載例中における社会保険料の金額は、実際の金額とは異なります。

(参考) 給与所得の源泉徴収票

平成30年分 給与所得の源泉徴収票

支払 を受け る者	住所 又は 居所  〇〇市△△町×-××-×	(受給者番号)																			
		(役職名)																			
氏 名	(フリガナ) コクゼイ タロウ																				
	国税 太郎																				
種 別	支 払 金 額	給 与 所 得 控 除 後 の 金 額			所 得 控 除 の 額 の 合 計 額			源 泉 徴 収 税 額													
給与・賞与	7 140 000	5 226 000	2 589 196	169 500																	
(源泉)控除対象配偶者の有無等	配偶者(特別)控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)						16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数										
		特 定	老 人	そ 他		人	特 別		そ 他	人											
有	従有	千	円	人	従人	内	人	従人	人	内	人										
○		380	000	1			1														
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額															
1,073		196		105 000		21 000															
(摘要)																					
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	25,000	円	旧生命保険料の金額	35,000	円	介護医療保険料の金額	90,000	円	新個人年金保険料の金額		円	旧個人年金保険料の金額	25,000	円						
住宅借入金等特別控除の内訳	住宅借入金等特別控除(1回目)		円	住宅借入金等特別控除(2回目)		円	住宅借入金等特別控除(1回目)		円	住宅借入金等特別控除(2回目)		円	住宅借入金等特別控除(1回目)		円						
(源泉・特別)控除対象配偶者	(フリガナ)	コクゼイ リョウコ			配偶者の合計所得	0		国民年金保険料等の金額				旧長期損害保険料の金額									
	氏名	国税 良子				円				円											
控除対象扶養親族	(フリガナ)	コクゼイ イチロウ			16歳未満の扶養親族	(フリガナ)	コクゼイ ジロウ			(備考)											
	氏名	国税 一郎				氏名	国税 二郎														
	個人番号					個人番号															
	(フリガナ)					(フリガナ)															
	氏名					氏名															
	個人番号					個人番号															
	(フリガナ)					(フリガナ)															
	氏名					氏名															
未 成 年 者	外 国 人	死 亡 退 職	災 害 者	乙 欄	本人が障害者 その他	寡 婦	単 身	専 業 従 業 者	勤 労 学 生	中途就・退職		受給者生年月日									
										就職	退職	年	月	日	明	大	昭	平	年	月	日
												30					○		49	11	16
支 払 者	住所(居所)又は所在地	〇〇区〇〇 ×-××-×																			
	氏名又は名称	〇〇産業株式会社 (電話) ××-×××××-××××																			

(受給者交付用)

【ご注意】

◎ 支払者から受領した「給与所得の源泉徴収票 (原本)」を添付書類台紙に貼って提出しなければなりません。